

フォトニュース

おいしい“ごはん”ですくすく健康



▲7月26日・同27日・8月2日、保健センターで食生活改善グループの猪名川町いずみ会による子ども料理教室が行われました。

同26日に参加した小学校低学年21人の子供達は、日頃の家庭での料理体験を披露しながら、町いずみ会のきめ細かい指導を受け、土鍋でご飯を炊いたり、ミートボールやパプリカのごま和えなど、栄養バランスのとれたお弁当作りにチャレンジしました。

子供達は、「玉ねぎを切って目が痛かった」「嫌いなミニトマトも頑張って食べたよ」「家でもおにぎりを作ってみる」など楽しく感想を話してくれました。

夏季農林産物品評会が行われました



▲7月23日、道の駅いながわで夏季農林産物品評会が開催されました。

町内の農業者から合計109点の出品があり、出品者達は、丹精をこめて栽培した自慢の農作物を競いました。今年は兵庫県知事賞に畑中作之助さん(広根)のなすびが選ばれました。

品評会終了後には、出品された農林産物の即売会が行われ、あっという間に完売しました。

水の生物を探そう!!



▲7月30日、ふるさと館の親水公園で、「水の中の生き物を探そう」が行われました。当日は、17家族50人が集まり、網を使ったりしながら、水の中のカワニナ・シマドジョウ・ドンコなどの生き物を探して、観察しました。

いながわ 歴史ウォーク 101
戦時下の猪名川町域
昭和12(1937)年に始まった日中戦争は、10年近くに及び、猪名川町域からも篠山連隊所属として多くの兵士が出征しました。
同12年、「防空法」施行によって、町域には上野の愛宕山上に防空監視哨が設置され、青年団などが1時間交代で物見櫓に詰め、上空の監視を終日行ったのです。
太平洋戦争末期、阪神間でも空襲が本格化し、町域では同20年7月、原に爆弾が落下して「昼夜の別なく空襲をうけること連日連夜」の状態となり、子ども達の通学は山あいに隠れてのものとなりました。
また日本軍の飛行機が墜落する事件も2回ありました。

一度目は6月1日午前9時頃、清水前谷の山に明石航空隊から飛来したらしい飛行機が落下し軍人1人が亡くなりました。清水公会堂で住民により弔われた記録があります。
また、現在の伏見台あたりでも戦闘機が墜落していますが、詳細は不明となっています。



▲六瀬村の国防婦人会
(大島小学校校庭)

全国大会に出場する選手が町長を表敬訪問



▲第16回全日本女子ユース(U-16)サッカー選手権大会に出場する、六瀬中学校の野田有紗さんが7月21日、出場報告に福田町長を表敬訪問しました。野田さんは、宝塚にあるサッカークラブチーム「宝塚エルバイレLFC」に所属し、FWとして活躍されています。同大会は、8月8日～同12日に大阪府堺市のJ-GREENで開催されました。



▲全国中学校体育大会・第38回全日本中学校陸上競技選手権大会の女子200mの種目に出場する、猪名川中学校の明貝怜美さんが8月2日、出場報告に福田町長を表敬訪問しました。明貝さんは県大会で、標準記録の25秒90を上回る25秒74を記録し、全国大会への切符を勝ち取りました。同大会は、8月20日～同27日まで、奈良県で開催されます。

交通事故防止運動の街頭啓発を実施



▲7月15日～同24日までの10日間、夏の交通事故防止運動が実施されました。初日の15日には、日生中央駅前広場の街頭啓発と、県道川西三田線で啓発物の配布が行われました。
暑さによるストレスや疲労などにより、交通事故の多発が懸念されます。思いやりのある交通行動を心がけ、交通事故の防止を心がけましょう。

▼はるのえんそくで、あまくておいしいいちごをたくさんたべたよ。

井下 拓海くん(年少)



六瀬幼稚園



▲ようちえんのたんぽにすんで、おたまじゃくしにあしがはえたよ。

中嶋 友香ちゃん(年少)

◀ようちえんにだいすきなしょうぼうしゃがきたよ。かっこいいな。

須川 葵ちゃん(年長)

▼ようちえんでそだてているザリガニを、かっこよくかきました。

出水 龍葵くん(年長)

